

ケロイド・肥厚性瘢痕の治療 (総論)

ケロイドや肥厚性瘢痕ってなに？

この2つはどちらも傷跡の一種です。赤く盛り上がってなかなか平らにならない傷跡のことをいいます。痛みや痒みを伴って徐々に大きくなるものをケロイド、治りの悪かった傷跡が盛り上がったものを肥厚性瘢痕と分類してきましたが、最近の研究で肥厚性瘢痕とケロイドが同じ場所に出ていたり、同じ怪我からケロイドになったり肥厚性瘢痕になったりしており、また病理検査（顕微鏡の検査）でも違いがわからないこともあり、実は同じ病態ではないかと考えられています。

どうしてできるの？

どちらも傷からできます。体質的なもの、遺伝的なもの、そして怪我の部位もケロイドや肥厚性瘢痕の発生に大きく関係しています。

もともと傷が治る時には線維芽細胞という細胞がコラーゲンを作って傷を塞いでいきますが、その線維芽細胞がなんらかの理由で、傷が治った後もコラーゲンを作り続けてしまうのがケロイドや肥厚性瘢痕の発生の原因と考えられています。

できやすい場所は？

①ケロイド

胸、肩、二の腕、下腹部、耳たぶ、フェイスラインによくできます。

②肥厚性瘢痕

治りの悪い傷跡では発生しやすいです。

膝や足首などの関節部分や、上唇などの口周りによくできます。



ケロイド

治療方法は？ ※赤字は自費治療となっております。

ケロイドや肥厚性瘢痕には様々な治療方法があり、以下の治療を組み合わせで行っていきます。

- 内服治療：お薬を飲んでいただきます。（リザベン、柴苓湯など）
- 外用薬：お薬を塗ったり貼ったりしていただきます。
（エンビロン、エクラプスター、ステロイド軟膏、保湿剤）
- 圧迫治療：シリコンジェルシートやスポンジなどで傷跡を圧迫します。
- 注射治療：ステロイドやボトックスの注射を行います。
（ケナコルト注射、ボトックス注射）
- レーザー治療：傷跡の状態に合わせたレーザーを照射します。
（ロングパルスNd:YAGレーザー、フラクショナルレーザー、POTENZAなど）
- 手術治療：形成外科的な手術を行います。
- 放射線治療：手術と組み合わせで行います。連携施設で行います。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単
に行なえます！



治療期間は？

ケロイドや肥厚性瘢痕の治療の一つのゴールは「痛みや痒みのない白い平らな傷跡」にすることです。

そこまでには保険ですと3年以上はかかります。レーザーなどの治療を行なっても1~2年はかかります。ゴールに向けて様々な治療を組み合わせながら1歩ずつ進んでいくようなイメージです。

重度のケロイド体質の方は痛みや痒みを抑えて、これ以上拡大しないようにコントロールすることが目的になります。

Q & A

Q：赤みがなかなか取れません。どうすればよいですか？

A：ケロイドの治療ステップとして、**まず痛みや痒みが無くなり、次に盛り上がりが消え、赤みが消えるのは最後になります。**盛り上がりが平らになると若干傷が広がる可能性があります。赤みだけになったら保湿剤を使用していきます。レーザー治療を行うと早く赤みは消えていきます。

Q：飲み薬は副作用がありますか？

A：リザベン®（トラニラスト）は妊娠中の方は服用できません。また人によっては膀胱炎症状（尿が近くなったり痛くなったりする）が出る場合があります。その様な症状が出た時は飲む回数を減らしたり、中断して医師に相談してください。

Q：ステロイド注射の合併症はありますか？

A：妊娠中の方には使用できません。また糖尿病、緑内障、白内障では控えた方が良いでしょう。またケロイド周りの脂肪萎縮を起こすことがあります。女性では生理不順が起きたり、高齢者では骨密度の低下を起こすこともあります。

Q：レーザー治療はいつから行えますか？

A：ケロイドに効果があるロングパルスNd:YAGレーザーは、怪我が治ってから最低でも3ヶ月以降から行うことができます。自費治療となりますが、早く治療を進めたいという方にはおすすめです。通院期間は半年以上はかかるので医師と相談の上で進めていきましょう。

Q：手術は可能ですか？

A：ケロイドや肥厚性瘢痕は傷跡が盛り上がってくる状態です。手術してもまたその傷跡がケロイドになることがあります。手術を行うかどうかは医師と相談してください。

Q：放射線が怖いのですが？

A：ケロイドを切除した後の傷跡に電子線（放射線の一種で浅いところのみに効果のある放射線）を当てることでケロイドの再発を下げることがわかっております。照射する線量は安全な範囲で決まっており、二次発癌の可能性は非常にまれです。妊娠中の方や小児には行いません。



きずときずあとのクリニック

形成外科・美容外科

次回のご予約は
LINEから簡単に
行なえます！

